

第6回大四日市まつりなどのあり方を考える市民会議の概要

平成16年10月16日(土)13時00分～15時05分

市民から寄せられたパブリックコメント(前回以降のもの)を紹介し、また前回示した素案骨子に対する委員の意見を紹介しました。その後、大四日市まつりに関する提言(素案)を説明し、委員の意見を求めました。

■大四日市まつりに関する提言(素案)

■大四日市まつりに関する提言(素案)について

太鼓については、諏訪太鼓に限定せず広く参加を呼びかけるべきである。

Kai-kou めぐりあいには協賛行事とすべきである。

(仮)郷土文化財芸能について、山車等の中には、夜間の演技が本来の演技である場合もあるため、「～夜間出演など特別な演出はしない」という文章は削除すべきである。

大名行列の扱いが漏れている。

(仮)郷土文化財芸能について、年度別・テーマ別に出演する案とした考え方を明記すべきである。

場所について、駅周辺の場所を検討すべきである。

■まとめ

提言(素案)の内容は概ね賛成。

修正項目として、

- ・(仮)郷土文化財芸能について、大名行列の内容を追加する。
 - ・諏訪太鼓及び Kai-kou めぐりあいの内容は、現案と今回委員からいただいた意見の両論を併記する。
 - ・(仮)郷土文化財芸能について、「～夜間出演など特別な演出はしない」という文章は削除する。
- また、年度別・テーマ別に出演する案とした考え方を明記する。
- ・場所について、原案と駅周辺の活用についての意見の両論を併記する。